



新メンバーの紹介

新年度を迎え、地区組織の役員改選があり、新しい職員の配属もありました。新任役員と校長先生、新任職員の7人に抱負などをお聞きしました。



鎌田地区町会連合会
会長 小岩井定男さん
(73歳・高宮町会)

生き生きと暮らせる鎌田に！

松本市高宮町出身ですが、転勤族でしたので32年間松本を離れておりました。やはり、故郷はいいものです。趣味は落語です。文武両宝(国宝松本城・国宝日開智学校)の案内ボランティアをしています。それから、少しですが畑仕事も楽しんでおります。新会長として、前会長の路線を引き継ぎ、誰もが住み慣れた家で、住み慣れた地域で、安全で安心して、心豊かに過ごせる地域づくりを目指していきます。

地域密着型の公民館活動を

鎌田地区に住み着いて45年(南原→征矢野→中条南)です。趣味は、歩くこと、散歩です。

各町会の公民館活動の現状をしっかり把握し、お互い知恵を絞り、情報交換をし合いながら、充実した公民館活動ができればと考えております。老若男女問わず、地域に密着した活動を支えることができる町内公民館長会を運営したいと思慮しているところです。精一杯職責を全うして参りますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



鎌田地区町内公民館長会
会長 藤本忠和さん
(55歳・中条南町会)



鎌田地区
令和6年5月1日現在
総人口 20,010人
(前年比 -32人)
世帯数 9,663戸
発行者 鎌田地区公民館
公民館編集委員会



地域と共に 元気になる学校を目指して



鎌田小学校
校長 山崎啓さん
(57歳・前任校：飯田市立竜丘小学校)

飯田市での単身赴任生活を終え、3年ぶりに松本に帰ってまいりました。家は北深志です。最近よく松本城の周りを散歩しています。

毎朝、鎌田の子どもたちのあいさつに元気をもらっています。地域連携の活動等で、子どもたちの元気や明るい笑顔が地域の皆様に届くように努めてまいりたいと思います。

「子どもたちのため」という 同じゴールに向かって



鎌田中学校
校長 手塚直樹さん
(57歳・前任校：中信教育事務所)

松本生まれの、松本育ち。専門は社会科で鎌田中は仲間と授業づくり集った思い出の学校。生徒、保護者の皆様、教職員はもちろん、「鎌田中に関わるすべての方々に安心していただける学校づくり」が私の願いです。「子どもたちのため」という同じゴールに向かって、ご支援をよろしくお願いいたします。



お気軽に
お声がけください

鎌田地区公民館
会計年度任用職員
西沢智美さん



図書館で
お待ちしております

鎌田図書館司書
青柳智佳子さん



センターに
遊びに
きてください

鎌田児童センター
館長
船田恵理子さん

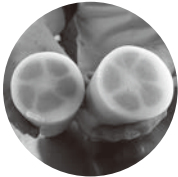
郷土料理講座で

やしょうまづくり(

3月22日に鎌田地区公民館文化委員会主催による、やしろうまづくり講座が開かれました。13人の参加がありました。当初は2月に開催予定でしたが、大雪の影響により延期し、再募集をかけての開催となりました。

やしょうまは、米粉に砂糖と塩を混ぜ、熱湯を少量加え、耳たぶくらいの硬さになるまで練って作ります。今回は花の模様を作るため、ピンクや黄色に着色もしました。講座の時期が春休み期間中だったことから小学生の参加もあり、一生懸命練っている姿も見られました。

練った生地は棒状に伸ばし、花の形になるよう整えます。そのあとは糸で切り、断面がきれいな花形になったグループからは歓声が上がりました。



伸ばすの上手だね！



このお堀の水、どこに行くと思いますか？

で聞きながら歩きました。松本に住んでいても知らないことばかり。市立博物館にある、松本城下の町並みのジオラマは見ごたえ十分で、必見です。

継続して参加できるように記録カードも用意され、景品やバスハイクが楽しめるようになっていきます。リピーターが多いのも納得。「歩かま」、皆さんにお勧めします。

する。工作中は、雑念を忘れて数時間没頭する。最終段階で難しいのは、帆船にロープを張り巡らせるリング作業。数種類の糸を小さな滑車に通して結ぶ作業は、両手にピンセットを持ち慎重に工作する。間もなく完成予定で、帆船模型作りの集大成と思っている▼大変美しい帆船です。鎌田地区まつりに展示して皆様に鑑賞していただければ幸いです。

（松本捷幸）

（松本捷幸）



アレッ、笹本館長とアルクマ、似てますね♡

邸・文武学校です。全て案内人による解説付きでの見学というのが目玉で、30人が参加しました。

最初に訪れた県立歴史館では、通常なら学芸員が説明するところ

話に引き込まれ、太古から現代に続く人間の営みに思いをはせながら見学することができました。

昼は松代に移動して栗おこわ定食をいただき、隣接する松代城跡の散策を楽しみました。

後半は二手に分かれ、真田邸と松代藩の藩校の文武学校を見学しました。案内ボランティアの丁寧な解説により、当時の様子や歴史を身近に感じることで、多くの参加者から「よかった」の声が聞かれる研修会となりました。



表門

（田地区福祉ひろば）が4月26日に行われました。この健康ウォーキングは毎回好評でリピーターも多く、今回は27人の参加者がありました。

この日は、前半は「平成の名水百選」に選ばれたお城周辺の湧水群を巡り、後半は新しくなった市立博物館を見学しました。全2時間ほどのコースです。

「歩かま」は、身体の健康ばかりでなく、知的

好奇心で脳の健康にも効きます。今回も、同行の講師の方から移り変わる六九町の家並み、堀を造成したときの土塁の跡、湧水を利用した堀の水の行方などの説明を、現地



へえ～、それは知らなかつた。



へえ～、それは知らなかったなあ～

歴史を学ぶ研修会

時空を超えたロマンの旅

3月8日、鎌田地区公民館図書視聴覚委員会企画の歴史を学ぶ研修会が行われました。研修場所は千曲市の県立歴史館と松代の真田

を、なんと笹本館長自らが案内してくださいました。笹本館長のユーモアと学識あふれる



表門から入ると、まずは剣術所

お城周辺名水巡り

松本のまちを歩いて、
歴史や文化にふれながら
健康づくりをめざす「歩



なあ～

型作りの王道とも言
われている。帆船
模型は推理力と想

雜感

木製帆船模型は

「型作りの王道とも言われている。帆船模型は推理力と想